

SNSを安全に利用するために

友だちとのコミュニケーションツール、情報を発信・収集するツールとして、SNSは多くの人たちの生活に欠かせないものとなっています。しかし、SNSの利用をきっかけにトラブルに巻き込まれてしまう事案も後を絶ちません。これからSNSをはじめようと考えている人たちはもちろん、現在SNSを利用している人たちも、SNSを安全に使うための注意点を確認しておきましょう。

個人情報の公開に注意！

SNSには自己紹介するためのプロフィール欄があります。そこに、自分の顔写真を載せたり、名前や学校名などを書き込んだりしているアカウントをよく目にします。

SNS上で自身の個人情報を公開していると、**つきまといの被害にあったり、個人情報を悪用されたりする**可能性があります。と、とても危険です。



プロフィール欄に個人情報を載せないように注意していたからといって、安心はできません。例えば、**学校行事に関する投稿や写真に写りこんだ制服から学校を特定**されたり、**家の近所で撮影した写真・動画から住んでいる地域を特定**されたりといった感じで、投稿内の情報から個人情報を特定されてしまうケースもあります。過去には、女性アイドルがSNS上に自分の顔写真を投稿したところ、それを見た人が**顔写真の瞳に映っていた景色から居場所を特定**し、女性アイドルの自宅に押しかけたという事件もありました。

友だち以外の人からも見られているという意識を！

例えば、線路内に侵入して撮影したものや、飲食店で迷惑行為をしている様子を撮影したものがSNS上に投稿され、炎上したケースが後を絶ちません。

このような投稿をする人たちは、自分の投稿なんてどうせ友だちしか見ないだろうという意識で投稿しているものと思われがちです。しかし、**SNS上の投稿は世界中のいろいろな人が目にします**。特に不適切な投稿はすぐに拡散されやすく、投稿を目にした人から**個人情報を特定**されて、**問題の投稿と一緒にインターネット上のいろいろなサイトに載せられてしまいます**。（※SNSを非公開設定にしていたとしても、投稿を転載されて拡散されることがあります）



友だちだけでなく知らない人からもSNSを見られているという意識をもって、個人情報を載せない、投稿する前に個人情報につながるものや不適切な内容が含まれていないか必ず確認することを心がけて、安全に楽しくSNSを利用してください。

